

2学期の健康管理と感染予防について

～自ら感染しない、他の人に感染させないために～

国内での感染が拡大するなか、本県でも、感染力の強い新たな変異株（デルタ株）の感染者が見られるなど感染者数が急増しており、県独自の警戒レベルが「ステージ3」に引き上げられました。

学校での感染拡大リスクを可能な限り減らし、学習や部活動など充実した学校生活を送るため、下記の点に留意し、感染症対策の徹底に努めて下さい。

※ 感染予防の基本

マスクの着用・手洗い・消毒・3密（密閉、密集、密接）の回避

場面	注意事項
登校前	- 検温をする。 <u>自分や家族に、発熱や風邪の症状（咳、倦怠感、息苦しさ等）、味覚・嗅覚異常などがある場合は、登校を控える。</u> 
授業中 等	常時2方向の窓を同時に開け、換気を徹底する。休み時間には、窓を開け十分な換気を行う。 
休み時間 昼食	- 密を避け、会話する時は、一定の距離をとり、必ずマスクを着用する。 - 食事の前には、必ず手洗いをする。 <u>食事中は、黙食とし、対面での食事はしない。</u> - 食後、速やかにマスクを着用する。 
清掃	多くの生徒が手を触れる箇所のアルコール消毒を行う。（机の天板、スイッチ、ドアノブ、洗浄レバー、蛇口、便座 など）  
部活動	- 感染リスクの高い活動は控え、時間や練習内容を工夫する。 - 部活動後は集団で行動せず、速やかに下校する。 
校外	- 昼夜を問わず、同居家族以外の会食は控える。 - カラオケなど感染リスクの高い活動は厳に慎む。 - 不要不急の外出は控えること。 - 家庭内においても、換気の徹底など基本的な感染予防に努める。 
その他	- 新型コロナウイルス感染症には誰もが感染する可能性があることを踏まえ、感染者や濃厚接触者等に対する誤解や偏見のないよう、また、SNS等で個人の特定につながる情報を拡散しないようにする。 - 本人や同居家族等が濃厚接触者またはPCR検査を受けることとなった場合は、速やかに学校に連絡すること。

注 9月12日までは 部活動・校内での食事は原則禁止とします。(0826 追記)